

花 泉

1月8日総合福祉センターで行われた成人式の席上、新成人が模擬投票を行う「はたちの投票」が行われました。投票は二十歳を祝う節目に選挙の大切さを考えてほしいと市選挙管理委員会、明るい選挙推進協議会、白バラ会連絡協議会が主催するもので、旧町時代から通算して22回目。出席した182人のうち179人が回答し、若者が選挙に参加するために必要なこと、新一関市に望むことなどの意見を寄せました。

「選挙や政治に関心がありますか」の質問に対しては「ある」40.2%、「ない」27.9%「わからない」29.6%。選挙で投票する際の基準に関しては「候補者の人柄」35.5%、「政策」30.1%、「政党」11.6%。若者が選挙に参加するために必要なことは「情報を広く提供する」32.9%、「政治家の不正をなくす」28.3%、「投票しやすい環境をつくる」23.6%となりました。

合併後の一関市に望むこととしては「人口減少を食い止め住みよいまちづくりを」「花泉の良さを残したまちづくりを進めてほしい」などの意見が寄せられました。

「投票の基準は候補者の人柄」 成人式ではたちの投票を実施



笑顔で模擬投票を行う新成人



障害者と家族、関係者が交流を深めました

スポーツ通して交流深めて 障害者冬のスポーツ交流会

障害者冬のスポーツ交流会は12月8日、花泉体育館で開かれました。身体・知的・精神障害者と家族会、ボランティア、民生委員など関係者140人が参加し、ゲートボール、卓球をはじめゲーボールゲーム、フライングディスクなどのニュースポーツで楽しく体を動かしながら交流を深めました。

障害者週間にちなんで行われた同交流会は、今年で7回目です。

スポーツを楽しんだあとは、食生活改善推進員が調理した中華丼、春雨スープなどに舌鼓を打っていました。



宝くじ助成により購入した大太鼓(後列)

真新しい衣装と太鼓を披露 老松先人顕彰太鼓保存会

1月15日に行われた老松地区新年交賀会の席上、老松先人顕彰太鼓保存会(佐藤教昭会長)が新しく購入した大締胴太鼓と衣装の披露を兼ねて、演奏を披露しました。力強い太鼓の響きに大きな拍手が寄せられました。

同保存会は17年1月、太鼓演奏を通して地域の先人を顕彰しようと結成。

今回は(財)自治総合センター宝くじ助成事業の補助を受けて、3.5尺の大締胴太鼓1台、そろいの衣装30着を整備。佐藤会長は「おかげさまで、今後の練習にはずみがつきますね」と話していました。



掛け声とともに蘇民袋を奪い合う裸男たち

勇壮に蘇民袋を奪い合う 興田神社蘇民祭

興田神社蘇民祭が1月4日早朝、同神社境内などで行われました。この祭りは地元では、護符の入った蘇民袋をねじり上げるようにして奪い合うさまから「袋ねじり」とも呼ばれ、正月の恒例行事となっています。

当日は、昨年からの大雪による積雪と時折降る雪で近年に無い厳しい寒さの中、熱気が最高潮となる「蘇民袋争奪戦」では、厄年の男性ら「裸男」たちが大きな掛け声をあげながら勇壮に蘇民袋を奪い合い、今年一年の無病息災・五穀豊穡を祈りました。

スケールの大きな「初夢」のお話 猿沢公民館新春講演会

猿沢公民館(佐藤周一館長)主催の新春講演会が1月6日、大東農村環境改善センターで行われ、今年は、猿沢字七ツ森の菊地俊雄さんが「初夢」と題し講演しました。

菊地さんは、田河津公民館主催の「新春ほらふき大会」で二度チャンピオンとなっている「ほらふき名人」。当日は、得意の「ほら」により少子高齢化問題や年金対策、あの世の話などを独自の観点から話し、聴講した皆さんは目いっぱい初笑いを楽しんでいました。



壮大な「初夢」を語る菊地さん



交通事故防止を胸に刻み敬礼する隊員

地域の交通事故防止に決意新た 交通指導隊大東地域隊が初点検

交通指導隊大東地域隊(小野寺祐也隊長、隊員18人)の初点検が1月5日大東支所前で行われました。

初点検では、小原地域自治区長と及川聡千厩警察署交通課長による服装・携行品と車両の点検、小原地域自治区長のあいさつ、及川交通課長の祝辞に続き、小野寺隊長が「心を新たにして悲惨な交通事故を抑止し、一丸となって交通事故防止活動を徹底したい」と訓示し、隊員は交通事故防止へ決意を新たにしていました。

古里にちなんだ歌のCDを制作 菊池昭人さんらがコンサート

大東図書館(内田イワ子館長)の第13回ニューイヤーコンサート2006が1月8日、同図書館ロビーで行われました。

今年は、古里にちなんだ歌のCDを制作した大原字一ノ通の菊池昭人さんと、CD収録曲の作曲を担当した、菊池さんのいところで作曲家のなかざわ岳朗さんの2人が、古里の歌を披露しました。

曲は、菊池さんと叔父の中沢操さんが作詞、なかざわさんが作曲を担当し、共同でCDを制作しました。2人は、「ふるさとの丘」「大原水かけ祭り」など8曲を披露。約40人の来場者は一緒に歌を歌ったり、温かい歌声に聞き入っていました。



制作したCDを持ちニッコリ



来場した子どもたちから花束が手渡されました